



特集 ひたむきに、前向きに。

「顔の見える関係」で 良い野菜を届けたい

P5 理事会・監事会だより

P6-7 知ってる? やってみよう!
お知らせ&イベント情報

Present!

ますだの落花生

『天日干し
さやいりQなっつ』

『香るピーナッツクリーム
スイートタイプ』



20名様

ご応募はP8をご覧ください。



特集 ひたむきに、前向きに。
**「顔の見える関係」で
 良い野菜を届けたい**

from サンドファーム旭



極端な気候変動や物価高騰。昨今の日本の状況は、農業にも大きな影響を与えています。パルシステムは産直産地とともに、化学合成農薬・化学肥料の使用量削減や有機農業の推進、持続可能な環境保全型農業に取り組んできました。しかし、気温上昇にともなう病虫害の増加や資材費高騰、生産者の高齢化や担い手の減少など、農業を取り巻く状況は厳しさを増し、いかにして環境保全型農業を続けていくかが問われています。今回は県内の産直産地より、親世代からの農業を受け継ぎ、農家同士の情報交換などしながら試行錯誤を重ね、環境保全型農業に前向きに取り組む「サンドファーム旭（旭市）」代表の金谷雅幸さんに、産地の現状や取り組みについてお話を伺います。

サンドファーム旭ってこんなところ

千葉県北東部の旭市において、パルシステムの産直産地の一員として前身組織の時代から38年以上にわたる関係を築いています。土壌が砂土であることから「サンドファーム旭」と名付けられ、砂地を生かしたハウス栽培でミニトマト・きゅうりなどを中心に生産しています。金谷さんは組織の代表を務めながら、「パルシステム生産者・消費者協議会」の生産者

幹事としても活動。全国各地の生産者とも交流をもっています。



**パルシステム独自の基準
 「コア・フード」と「エコ・チャレンジ」**

「農業削減プログラム」の取り組みのなかで生まれたのが、「コア・フード」と「エコ・チャレンジ」です。「コア・フード」は、日本農林規格（JAS）に定められた有機農産物。「エコ・チャレンジ」は、化学合成農薬、化学肥料を各都道府県で定められた慣行栽培基準の

1/2以下に削減。加えて、パルシステムの「削減目標農薬」の不使用を原則とします。さらに青果は、除草剤、土壌くん蒸剤不使用です。高温多湿で病虫害による被害が発生しやすい日本において、多くの生産者が非常に高いレベルの栽培に挑戦しています。

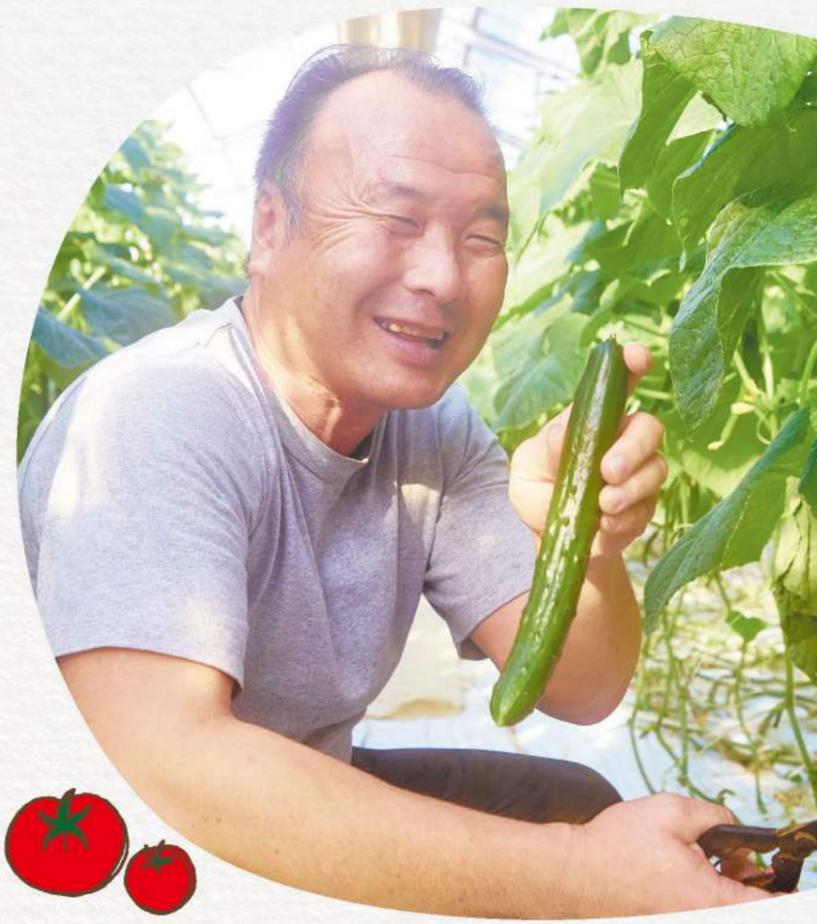


産直青果の表示

コア・フード	有機JAS認証（化学合成農薬、化学肥料を使わない※）を取得した農産物で、パルシステムのトップブランド。 ※有機JAS 認証での使用可能資材を除く
エコ・チャレンジ	化学合成農薬、化学肥料を各都道府県で定められた慣行栽培基準の1/2以下に削減。加えて、パルシステムの「削減目標農薬」の不使用を原則とします。青果は、除草剤、土壌くん蒸剤不使用。
表示なし	パルシステムの産直産地で生産された農産物。

「やりがいのある農業」とは

「農業を楽しむ。苦しい農業からやりがいのある農業へ」という理念を掲げるサンドファーム旭。自身も親から農業を引き継いだ金谷さんはこう話します。「やっぱり、やらされ感でやる仕事って面白くないじゃないですか。せっかくだらあったら、自発的に自分の意志でやりたいな、と思うんです。それに、農業って絶対に一人じゃできない。仲間を作って、皆で情報共有しながら、良いものは取り入れて柔軟にやっていきたいですね」パルシステムの産直産地では、近場の生産者同士が手を結び、「近郊産地」という単位で支え合い、組合員の注文に応じています。そのなかで、同じ作物を作っている生産者は「部会」という組織を作り、知識や経験を共有しながらより高いレベルの農業をめざしています。「例えばトマトの部会で研修会をやると、研修の後はちょっとお酒を飲んで皆と話して…ってというのが楽しくて。でも最近の若い人たちってすごいんですよ。もう、トマトの話しかしない（笑）。新しい技術のこととか、データを取ってあれこれ試してこうだった…って、ずーっとトマトについて熱く語り合ってるんです。もう、「トマトオタク」ですよ。でも、そのくらいの熱量で農業に取り組めるって幸せですよ」と話しながら、やさしい目で野菜を見つめる金谷さん。野菜への深い愛情が伝わってきます。



環境にやさしい農業をめざして

土壌還元消毒

土の中に微生物を大量に投入して発酵させ、土の中を無酸素状態にすることで悪い菌などを死滅させる手法。化学性の土壌消毒に比べると手間も時間もかかりますが、土にはとてもやさしい自然由来の消毒方法です。



虫で虫を駆除?!

薬剤を使わず害虫を駆除するために、“ほかの虫”を放つという手法も使っています。例えば、トマトに害をなす「コナジラミ」には、天敵である「ツヤコバチ」を使い駆除。ただ、特定の虫にしか効果はないので投入のタイミングが非常に難しいそう。

国産クロマルハナバチの導入

受粉時に、植物ホルモン剤や主流である外来種の「セイヨウオオマルハナバチ」を使うことが一般的ですが、外来種は、ハウスから逃げ出した場合に環境に悪影響を与えることも。日本固有の種である「クロマルハナバチ」を使用することで、そうした心配を減らしています。現在はトマトの圃場にて「クロマルハナバチ」が活発に活動する4月～7月に使用しています。



北見畜産（市原市）の豚肉は『パルシステム千葉のこめ豚』として組合員へ！

育てられた飼料用米は、千葉県各所の養豚場へ。



豚の排せつ物が、堆肥として近郊の田んぼや畑に戻ります。

ちさんちしょう
めざせ!“千産千消”

ハウス栽培の野菜以外にも、「飼料用米」の生産にも力を入れているサンドファーム旭。およそ10haの田んぼで育てた米は、近隣の養豚場などに出荷し、その米を食べた豚が排出したのから作られた堆肥を田んぼに還元しています。この飼料用米の出荷先には11月3回の『Palnote』で特集した『パルシステム千葉のこめ豚』を生産する北見畜産も。同じ千葉県の生産者同士で支え合って農産連携を実現しています。

現在の課題、そして次世代の農業へ



サンドファーム旭のハウス。手前に広がっているのは、露地栽培のブロッコリー。

「今、気候変動が大きすぎて、これまで当たり前できていたことができなくなっているんです。例えば、去年は秋のミニトマトがどうしても作れなくて。というのも、秋のトマトを収穫するためには夏に花をつけてもらわないといけない。でも、暑すぎて花が咲いてもしおれてしまい、実が付かないんです。夏野菜なのにね」

昨今の気候の変化は日本各地に深刻な影響を与えており、当然千葉県もその影響を免れません。これまでにいなかったような害虫やウイルス系の病気が出たりすることもあるそうです。

「パルシステムの『エコ・チャレンジ』って、普通に栽培するよりも基準が厳しいんです。当初はそれをめざして作っていても、気温の変化で、見たこともない虫や病気が出て…結果的に『エコ・チャレンジ』基準での栽培を断念というケースも結構ありますね」
生産者の高齢化や担い手不足で、手間ひまのかかる「コア・フード」や「エコ・チャレンジ」の栽培をやめる農家があるのは事実ですが、現状は「やりたくてもできない」が増えているのだそうです。

「それもあって、うちでは、なるべく気候に沿ったものを作っています。ハウスの中に暖房を入れて、化石燃料を使って温めて冬にトマトを作るんじゃないで、冬は涼しい季節に適したレタスをメインにしよう、とかね」
そんな金谷さん、実は新しい取り組みにも貪欲にチャレンジしています。
「今、意欲のある若手たちといっしょに、暑すぎる夏にも安定して野菜を収穫できるような方法を模索しています。現状を嘆いてばかりではなく、なんとか打開する方法を見つける。これからの農業を担う次世代にも期待したいですね」
そう語る目は、未来をしっかりと見据えています。



パルシステムの「産直4原則」

- 1 生産者・産地が明らかであること
- 2 生産方法や出荷基準が明らかで生産の履歴がわかること
- 3 環境保全型・資源循環型農業をめざしていること
- 4 生産者と組合員相互の交流ができること

パルシステムの「産直」は、単に安全・安心な食べ物を調達する手段ではありません。大切にしているのは、「作る人」と「食べる人」がともに理解し合い、利益もリスクも分かち合える関係を築くこと。そのため、生産者と組合員が交流できる場を積極的に設け、互いに意見や要望・感想などを伝え合うことができるようにしています。

2024年度 組合員交流のようす

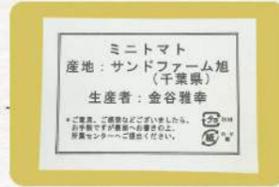
10月14日に開催された収穫体験での1枚。「どれがおいしいかな?」「もう食べごろかな?」…選ぶ目も真剣です!



組合員交流への想い

家業の農業を継ぐまではパルシステムで配達員として働いていたこともある金谷さん。組合員への想いはひとしおです。

「当時配達区域だった方で、『金谷君のきゅうり届いたよ』と生産者カードに書いてくれる方が今もおいらっしやるんです。そういう方たちに、変なものをお届けできないでしょう。だから、いつも組合員の皆さんが喜んでくれる顔を思い浮かべながら作業してんです。組合員交流では、本当に直に組合員の皆さんの顔が見えるから、こういう方たちの期待を裏切らないぞ、って生産意欲が増しますね」
『顔の見える関係』でお互いを理解し合う、それこそが「真の産直」だと語る金谷さん。だからこそ、サンドファーム旭では産直交流や学習会、パルシステムの職員研修なども積極的に受け入れています。これからもさまざまな機会があるので、興味があればぜひご参加を。



青果に同梱されている生産者カード



2月14日に職員研修を実施

パルシステムの近隣産直産地の特徴や、化学肥料や農業に頼らない生産の取り組みについて理解を深めることを目的に職員研修を開催しました。農作業の体験を通じて、日ごろ自分たちが取り扱っている商品を知り、さらに生産者との交流も実現しました。



2025年度(冬頃)には公開確認会も予定

「公開確認会」は、産直産地の農畜産物の栽培・生産方法や安全性への取り組みを、組合員が直接確認するパルシステム独自の取り組みです。2025年度はサンドファーム旭にて「ハウス野菜」の監査が予定されています。

理事会・監事会だより

【2024年度 第9回定例理事会】2025年1月29日開催

1. 第18期地区理事定数および選任区域決定の件
2. 地区理事推薦委員会の委員選任の件
3. 「福祉専門職員就業規則」「福祉専門パートナー職員就業規則」「福祉専門嘱託職員規程」「嘱託職員規程」改定の件
4. 経営リスク保険制度(旧生協役員賠償責任保険制度)継続更新の件

【2024年度 第9回監事会】2025年1月8日開催

1. 第8回定例理事会について
2. 1月の事業所往査について
3. 2024年度上期監査所見への回答について
4. 期末監事監査について
5. 2025年度監事監査予算案について
6. 2025年度監事会の開催日程等について

千葉県循環型社会形成推進功労者等表彰を受賞

1月16日(木)に開催された千葉県廃棄物適正処理推進大会において、「令和6年度 千葉県循環型社会形成推進功労者等表彰」の授賞式が行われ、生活協同組合パルシステム千葉は「循環型社会形成推進功労者」として表彰されました。

この表彰は、廃棄物等の発生抑制および循環資源の循環的な利用の推進に向けた活動に継続的に取り組み、循環型社会の形成推進に大きな功績があったと認められる個人や団体および事業所を称えるものです。パルシステム千葉が組合員とともに長年にわたり取り組んできた3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動などが評価され、県内生協を含む9団体とともに受賞いたしました。

第24回 千葉県廃棄物適正処理推進



組織・広報部 吉村部長(中央)

サンドファーム旭での交流会で大好評! トマトときゅうりの混ぜごはん

●材料(1人分)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ごはん……………1杯 | きゅうり……………1/2本 |
| ミニトマト……………3個 | ツナフレーク……………1/2缶 |
| ☆マヨネーズ……………大さじ1 | ☆みそ……………小さじ1/2 |

●作り方

- 1 きゅうりは薄切りにして塩(分量外)ひとつまみで塩もみしておく。
- 2 ミニトマトは8等分程度に切る。
- 3 ツナは汁気を切り☆とよく混ぜ合わせ、軽くすぎ水気を絞った1と2を加える。
- 4 ごはんと混ぜ合わせ、お好みでいりごまを振ってでき上がり。



INFORMATION



YouTubeやInstagramで公開中 パルdeクッキング

パルシステム千葉では、ほかにも産直野菜を使ったレシピをご紹介します。YouTubeのショート動画やInstagramのリール動画で公開していますので、ぜひご覧ください。



知ってる? やってみよう!

お知らせ & イベント情報

※お申し込みの際にお預かりした個人情報、受付名簿、連絡、会議・催し物等の適切な運営のために限定して利用します。
 ※「お知らせ&イベント情報」で掲載している表示価格は、すべて税込み価格です。(募金は消費税対象外)
 ※掲載している各種活動および行事は、ホームページおよび各二次元コードからもお申し込みいただけます。

たまったポイントの有効期限、チェックしていますか?

ポイントは「利用代金に充当」「増資」「募金」「景品交換」にご利用できます

パルシステムポイントの有効期限は、お届け情報の場合は「ポイントのご案内」から、インターネットやアプリの場合は「注文内容の確認画面」から確認できます。お忘れのないようにぜひご利用ください。

期限切れになるポイントの確認方法

●「お届け情報」での確認

●ポイントのご案内
 ・今回の獲得/訂正/使用ポイントの合計(①-②)は 11ポイントです。
 ①【獲得の内訳】 計 11ポイント (ご利用11、商品特典0、バルくる0、ギフト0、ご紹介0、グループ、その他0)
 ②【訂正/使用の内訳】 計 0ポイント (その他0、使用ポイント0)

前回の累計ポイント	今回の獲得/訂正/使用ポイントの合計	累計ポイント	累計ポイントの内、2025年3月4日に期限が切れるポイント
2,700	11	2,711	423

●お届けを予定している商品
 バルくる便、予約登録商品、頒布会商品などのお届けを予定している商品についての情報です(※宅配商品は除く)

注文番号	商品名	区分	2月1日(B)	2月2日(C)	2月3日(D)	2月4日(A)	3月1日(B)
082619(普通)	しっとりもちもちパン6枚切	1斤	1	-	1	-	1

●インターネットやアプリでの確認



ポイントについて



お持ちのポイント数を
確認する方法



- 2025年3月で失効するポイントをご利用の際は、3月4日のご注文までにお申し込みください。※2025/3/17週(各曜日の注文締切)まで
- 有効期限を過ぎるとポイントは消滅しますのでご注意ください。

TEL : 0120-868-014 (月～金 9:00～20:00 土 9:00～17:00) パルシステム問合せセンター

お知らせ

原発事故被災者応援金にご協力をお願いいたします!

平和

【募金のお願い】パルシステムは原発事故の被災者・避難者を応援し続けます

2011年東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所事故。事故現場の復旧もすすみ、一見何事もなく復興がすすんでいるようにも見えます。しかし、未曾有の災害による傷跡は今も人々の心に残っています。パルシステムでは皆さんから応援金を募り、さまざまな支援活動が続けられるよう応援しています。この応援金は、被災者や避難者を対象とした支援活動(甲状腺検診や講演会等の原発事故を風化させないための活動など)に活用されています。



現金またはポイントで募金できます

6桁の注文番号を入力・記入してください。

募金方法	300円相当	1,000円相当
現金	186601	186619
ポイント	169056	169064

※ポイントは1ポイント1円換算です。
 ※募金は通年でできます。
 ※この募金は、税額控除対象ではありません。



TEL : 047-420-2605 (月～金 9:00～17:00) 組合員活動・コミュニティ政策推進部

未来へつなぐ平和のつどい 千葉県原爆被爆者友愛会とともに

平和

日本被団協(日本原水爆被害者団体協議会)ノーベル平和賞受賞を祝して

被団協のノーベル平和賞受賞を祝して平和のつどいを開催します。つどいでは、受賞式の報告をはじめ7歳のとき広島で被爆した児玉さんの被爆証言、友愛会の活動、次世代への継承、不二女子高校演劇部の取り組みなどを紹介します。未来へつなぐ平和のつどいにぜひご参加ください。

日時: 3/22(土) 13:30～16:00 参加無料
 会場: ホテルポートプラザちば
 (千葉市中央区千葉港 8-5)
 定員: 160名 〆切: 3/10(月)
 主催: 千葉県生活協同組合連合会



児玉 三智子さん

TEL : 043-224-7753 (平日 10:00～17:00) 千葉県生活協同組合連合会

【第一部】被団協ノーベル平和賞を祝して
 ご挨拶 千葉県知事
 祝辞 会員生協
 メッセージ 被団協事務局次長 児玉三智子さん

【第二部】ノーベル平和賞と被爆の継承
 ノーベル平和賞受賞式報告
 被爆証言
 友愛会の活動について
 生協の平和への取り組み
 次世代への継承
 不二女子高校演劇部の取り組み

「買って応援!まごころセット」をフードバンクへ寄付しませんか

ポイントも利用できます 平和

ポイントが失効する3月にも実施してほしいという声に応えました!

食べるものに困っている人たちに、フードドライブだけでなく、「パルシステムの商品を寄付したい」「家に余った食品はないけど、何か支援したい」、そんな組合員の声に応じて取り組んでいます。ぜひご協力ください。

以下の6桁番号でご注文ください。

【注文受付期間】3/10(月)～3/21(金)

*画像はイメージです。なお必要としている方へのお届けは下記セット形態ではありません。
 *こちらのセットはカタログ本誌には掲載されていません。

常温セット

【セット内容】※各品目1個ずつです。
 国産具材のビーフカレー(甘口)(200g×1)
 ノンカップ麺(ラーメンまたはうどん)
 産直小麦のミルク焼きドーナツ(1個)
 アップルパイ(国内産)(1個)

注文番号 133205

注文番号 169978

497円(税込み)

497ポイント



前回の「まごころセット」寄贈の様子



TEL : 047-420-2605 (月～金 9:00～17:00) 組合員活動・コミュニティ政策推進部

自主的活動グループ★けいじ板!

※組合員以外の方もご参加いただけます!

広がる企画★

春休みイベント～好きな具でロールパンサンドを作って食べよう～



主催: DOUなっつ

松戸市

親子向けイベントです。食育カードを使ってバランスの良い食事をクイズ形式で学び、自分たちでロールパンサンドを作って食べましょう。子どもだけでなく、親子でいっしょに楽しく学び、楽しく食べる時間にしましょう。

- ※参加者全員のお名前(お子さんはひらがなと年齢)、連絡先をお知らせください。
- ◆開催日時: 3/28(金) 11:00～13:00 ◆会場: 五香市民センター 料理教室(松戸市五香 2-35-5)
- ◆定員: 親子20名 ◆〆切: 3/15(土) ◆抽選: あり(当選者のみに連絡)
- ◆参加費: 1,000円(1人あたり) ◆お申し込み: メール dounatturenaku@gmail.com (渋井)



参加者募集

まるゆるフェス【開催間近】



主催: 金平糖

千葉市

緑区のまちカフェライブと金平糖の共催企画。音楽やアロマ、各種ワークショップを通じて、今まで知らなかった医療や福祉の情報に触れる体験をしましょう。そんな小さな積み重ねで「誰もが暮らしやすい地域」をいっしょにつくりましょう!

- ◆日時: 3/16(日) 10:30～14:30 ◆会場: 鎌取コミュニティセンター 3Fホール(千葉市緑区おゆみ野 3-15-2)
- ◆定員: なし ◆参加費: なし(※体験ブースは有料) ◆保育: なし
- ◆お申し込み: 不要(当日お越しください) ◆お問い合わせ: konpeitou.pal@gmail.com (金平糖)



▼詳細はコチラ



「自主的活動グループ★けいじ板!」のお申し込み・お問い合わせは、各グループへ直接お願いします。

Palnote 連絡用紙

商品に関することやご意見・ご要望などをこの用紙でお寄せください！
(太枠内のご記入をお願いします)

お名前		組員番号						
電話番号		センター名						
コース名	用紙提出日	年	月	日	回答 要・不要			
記入欄								
 こちらからもお問い合わせできます								
商品についてのご連絡は、以下にご記入ください。					(パルシステム記入欄)			
配達日 カタログ企画回	年 月 日 (月 回)				受付	リーダー/担当者	電算	責任者
商品名 青果は産地名も								
商品分類	青果 / 冷蔵 / 冷凍 / ドライ / 雑貨 / その他 ()							
注文番号		単価(税込)		数量				

キリトリ ✂



クイズに答えて
プレゼントに応募!

□に当てはまる漢字を
直接書き入れてください➡

黄 肝
利

前回の答え

七
一 夕 立
暮

「医療食・介護食」や「生協のおそうざい」など、さらにバリエーションが広がった夕食宅配をご紹介した前号♪答えは「夕」でしたが、「日」の回答も多かったです。こちらも正解ですね♪

今回のプレゼント(表紙もご覧ください)

『ますだの落花生 香るピーナッツクリーム スイートタイプ & 天日干しさやいりQなっつ』 20名様

投稿募集中! 紙面に掲載された方には**300ポイントプレゼント!**

- みんなのおしゃべりCafe テーマ「クスッとした話」
ちょっとした勘違いから家族の迷言、明るい失敗談など身近にあったクスッとしたエピソードをお寄せください。
- ワタシのお気に入り! テーマ「春先のスキンケア」
強まる紫外線や花粉、黄砂などお肌にもストレスの多いこの季節、パルシステムのおすすめスキンケア商品とその理由を教えてください。

組員番号

お名前

機関紙掲載可 不可

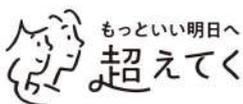
(ペンネームなら可)

切
3/23(日)まで



こちらからも
応募できます

クイズ、投稿ともにこちらの投稿用紙に書いてご提出いただくか、上記の二次元コードよりご入力ください。ご応募お待ちしております。



パルシステムは
第1回「ジャパン
SDGsアワード」を
受賞しました

